

交通安全教室を実施！～真剣な態度で聞くことができました。～



5月21日(火)本園遊戯室で「交通安全教室」を行いました。講師の先生は、真岡市役所市民生活課の高木さんです。

初めに、園児たちの緊張を解くため、手遊び歌の中でも特に有名な「グーチョキパーで何作ろう」を一緒にやりました。グーとパーでヘリコプターをつくと右手を上にあげて「横断歩道を歩く時は右手を上げましょう」と自然にそのポーズを子どもたちもとっていました。

車に乗ったらシートベルトを締めよう！とペープサートを使った説明にも子供たちは大喜びでした。また傘の正しい差し方など雨の日にぴったりのお話もありました。

次に紙芝居「まいごになったことりさん」を見ました。「きちんと歩道を歩く」などのことを学びました。園児たちは真剣な態度で聞くことができました。



次に「人形のけんちゃん」が登場すると、会場は爆笑に包まれました。腹話術で、けんちゃんと絶妙なやりとりをして園児たちを引きつける高木さんの話術のすばらしさにビックリしました。「飛び出しは絶対ダメ」「横断歩道を渡るときは左右確認をして右手を高く挙げて」など、交通安全の基本的ルールを楽しく学ぶことができました。



最後に、交通安全に関するDVDを視聴しました。

今回の交通安全教室には保護者の方も何名か参加していただきました。親子で交通安全について話し合う契機にいただければと思います。ご協力ありがとうございました。